

第3回 地球温暖化対策



11月 はエコドライブ推進月間です。今回は『エコドライブ 10 のすすめ』を紹介します。エコドライブを実践し、地球温暖化を防止しましょう。

★エコドライブ 10 のすすめ

1. ふんわりアクセル『eスタート』

「やさしい発進を心がけましょう。」

2. 加減速の少ない運転

「車間距離は余裕をもって、交通状況に応じた安全な定速走行に努めましょう。」

3. 早めのアクセルオフ

「エンジンブレーキを積極的に使いましょう。」

4. エアコンの使用を控えめに

「車内を冷やし過ぎないようにしましょう。」

5. アイドリングストップ

「無用なアイドリングをやめましょう。」



《出典：エコドライブ普及連絡会》

6. 暖機運転は適切に

「エンジンをかけたらすぐ出発しましょう。」

7. 道路交通情報の活用

「出かける前に計画・準備をして、渋滞や道路障害等の情報をチェックしましょう。」

8. タイヤの空気圧をこまめにチェック

「タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備をしましょう。」

9. 不要な荷物は積まずに走行

「不要な荷物を積まないようにしましょう。」

10. 駐車場所に注意

「渋滞などをまねくことから、違法駐車はやめましょう。」

環境政策課では、エコドライブとアイドリングストップのステッカーを配布しています！



環境キーワード ～低公害車～

窒素酸化物(NOx)や粒子状物質(PM)等の大気汚染物質の排出が少ない、または全く排出しない、燃費性能が優れているなどの環境にやさしい自動車です。

●問い合わせ先

環境政策課(Tel61-3421 HP:<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kankyo/kankyo1.html>)

身近な3Rあれこれ

その3:毎日使っている「水」



このコーナーでは3Rの身近な例を編集委員からご紹介します。今回は「水」についてです。私達の生活に欠かせない水をきれいに保つにはどうしたら良いのでしょうか？

●地球上にある水の約 97.5%は海水です。私達が利用できる河川や湖沼の水は地球上の水のわずか 0.01%に過ぎません。私達が使った水は下水等で適切に処理されたのち、川や海などにすむ生き物が利用し、やがて雨となって再び私達の元に戻り、繰り返し使われます。水を汚す大きな原因のひとつは、生活排水に含まれる有機物などです。水を汚さないために、生活排水をできるだけきれいに流すことが大切です。



●例えばコップ1杯の牛乳を流した場合、魚がすめる水質にするには 300ℓのバスタブ 11 杯分の水が必要になります。マヨネーズ大さじ1杯では 13 杯分も！食べ物を残さずいただく、食器や鍋に付いた汚れをふき取ってから洗う、などを毎日心がけましょう。米のとぎ汁は養分を含んでいるので植木の肥料になります。洗濯洗剤は多く使っても洗浄力が高まるわけではありません。適切な量を守り、使いすぎに気をつけましょう。

